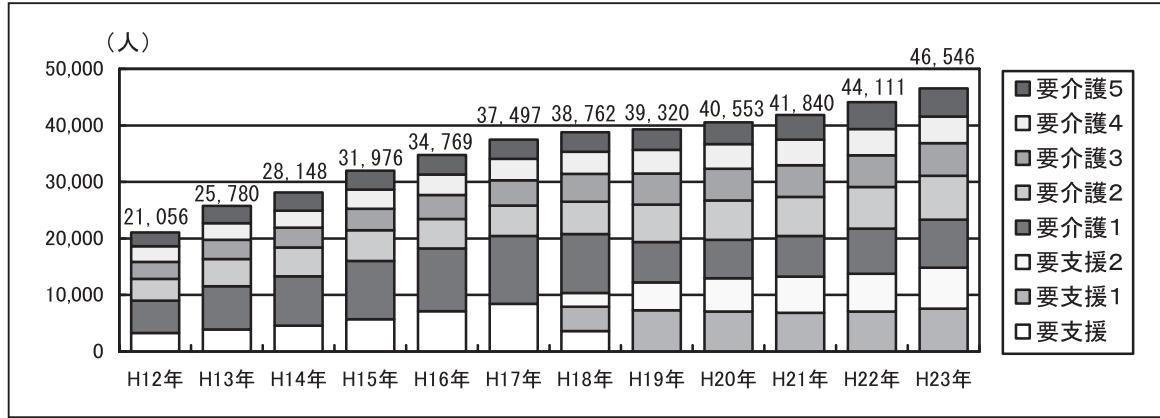


第2章 計画策定の背景

2 健康に関する状況

(3) 要介護認定者数の増加

平成12年の介護保険制度開始以降、要支援・要介護認定者数は増加しています。平成23年の要支援・要介護認定者数は46,546人で、平成12年の21,056人と比べ2.2倍となっています。



資料：広島市要介護認定者数

(4) 死亡原因

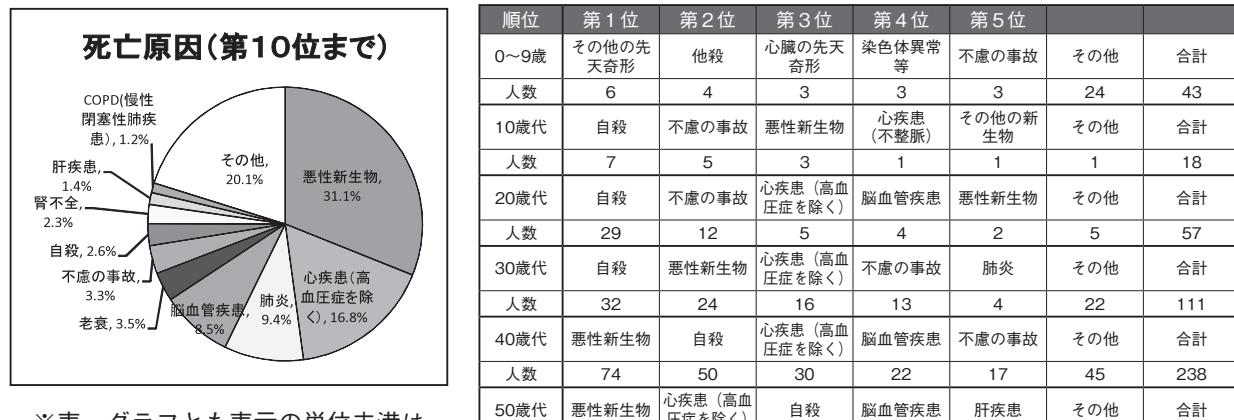
平成22年の全年齢における死亡原因是、悪性新生物、心疾患（高血圧症を除く）、肺炎、脳血管疾患、老衰の順となっています。

①全年齢

| 順位 | 第1位 | 第2位 | 第3位 | 第4位 | 第5位 | 第6位 | 第7位 | 第8位 | 第9位 | 第10位 | その他 | 合計 |
|----|--------|--------------|------|-------|------|-------|------|------|------|----------------|--------|--------|
| 全体 | 悪性新生物 | 心疾患（高血圧症を除く） | 肺炎 | 脳血管疾患 | 老衰 | 不慮の事故 | 自殺 | 腎不全 | 肝疾患 | COPD（慢性閉塞性肺疾患） | | |
| 人数 | 2,828人 | 1,527人 | 853人 | 771人 | 316人 | 300人 | 236人 | 205人 | 127人 | 105人 | 1,834人 | 9,102人 |
| 割合 | 31.1% | 16.8% | 9.4% | 8.5% | 3.5% | 3.3% | 2.6% | 2.3% | 1.4% | 1.2% | 20.1% | 100% |

②年代別

(単位：人)



※表、グラフとも表示の単位未満は

四捨五入しているため、総数と内訳の計が一致しないことがある。

| 順位 | 第1位 | 第2位 | 第3位 | 第4位 | 第5位 | |
|-------|----------|--------------|--------------|----------|---------|-----|
| 0～9歳 | その他の先天奇形 | 他殺 | 心臓の先天奇形 | 染色体異常等 | 不慮の事故 | その他 |
| 10歳代 | 自殺 | 不慮の事故 | 悪性新生物 | 心疾患（不整脈） | その他の新生物 | その他 |
| 20歳代 | 自殺 | 不慮の事故 | 心疾患（高血圧症を除く） | 脳血管疾患 | 悪性新生物 | その他 |
| 30歳代 | 自殺 | 悪性新生物 | 心疾患（高血圧症を除く） | 不慮の事故 | 肺炎 | その他 |
| 40歳代 | 悪性新生物 | 自殺 | 心疾患（高血圧症を除く） | 脳血管疾患 | 不慮の事故 | その他 |
| 50歳代 | 悪性新生物 | 心疾患（高血圧症を除く） | 自殺 | 脳血管疾患 | 肝疾患 | その他 |
| 60歳代 | 悪性新生物 | 心疾患（高血圧症を除く） | 脳血管疾患 | 不慮の事故 | 自殺 | その他 |
| 70歳代 | 悪性新生物 | 心疾患（高血圧症を除く） | 脳血管疾患 | 肺炎 | 不慮の事故 | その他 |
| 80歳以上 | 悪性新生物 | 心疾患（高血圧症を除く） | 肺炎 | 脳血管疾患 | 老衰 | その他 |

出典：人口動態統計